

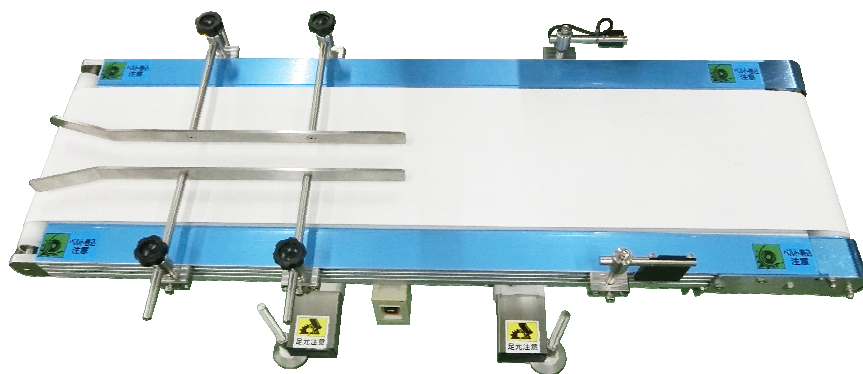
コンベヤベルト蛇行調整手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

LA-5 シリーズ

⚠ 警告

本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つようお願いします。



<コンベヤベルトが蛇行していると…>

- コンベヤベルトが破損する可能性があります

コンベヤベルト蛇行調整手順



警告

- 蛇行調整を行う前に、**操作パネルとコンベヤの電源スイッチを切ってください**。ラベラーの駆動部やコンベヤベルトに、手を巻き込まれる可能性があるため危険です。

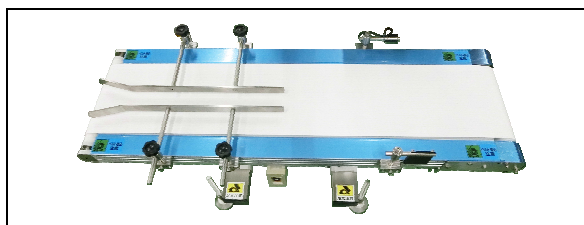
■ 作業開始前にご準備頂くもの

- ① 六角レンチセット
- ② スパナ(8mm 角, 10mm 角)



本手順書は塗装仕様における右流れのコンベヤを例に手順を解説するものとします。

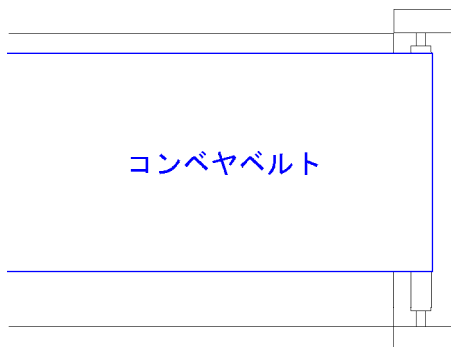
- 1 コンベヤを作動させ、およそ5分から10分間放置します。



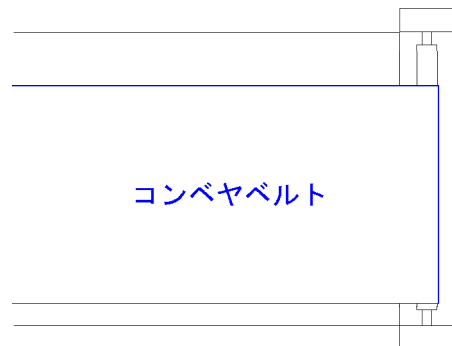
- 2 コンベヤベルトの蛇行がどの程度であるか確認します。

例

上方に蛇行している

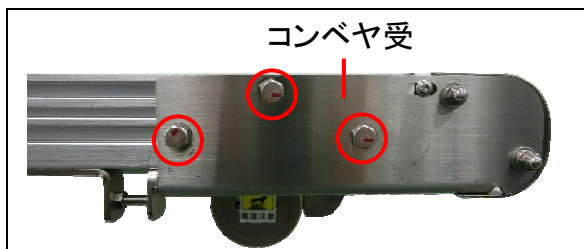


下方に蛇行している



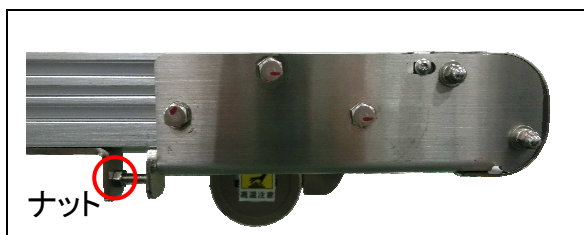
- 3 図示のネジ(×6)を緩めます。

- コンベヤ受のネジは手前と奥を合わせて6本あります
- 10mm 角のスパナを使用してください

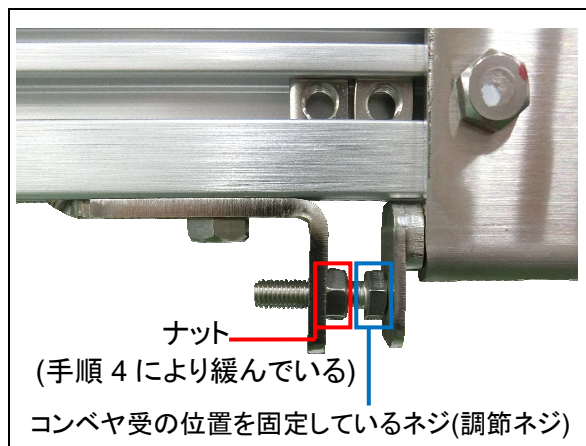


- 4 図示のナット(×2)を緩めます。

- ナットは手前と奥を合わせて2本あります
- コンベヤ受が左右に移動可能な状態になります
- 8mm 角のスパナを使用してください

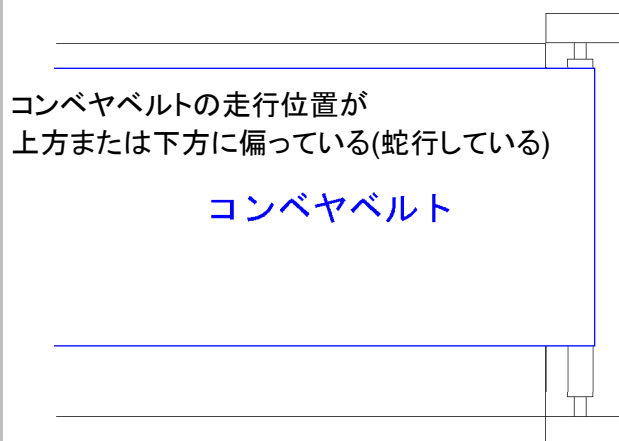


- 5 コンベヤ受の位置を固定しているネジ(以下、調節ネジ)を緩めます。



- 6 コンベヤベルトが上方または下方に蛇行する場合

※コンベヤベルトの張りの強さに注意し、破損しないよう加減しながら調整を行ってください。

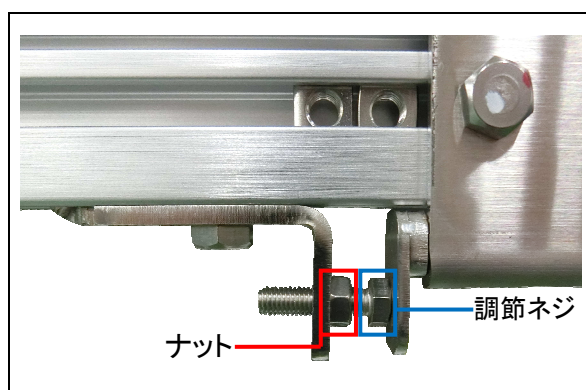


<コンベヤ受とピローブロックの位置>

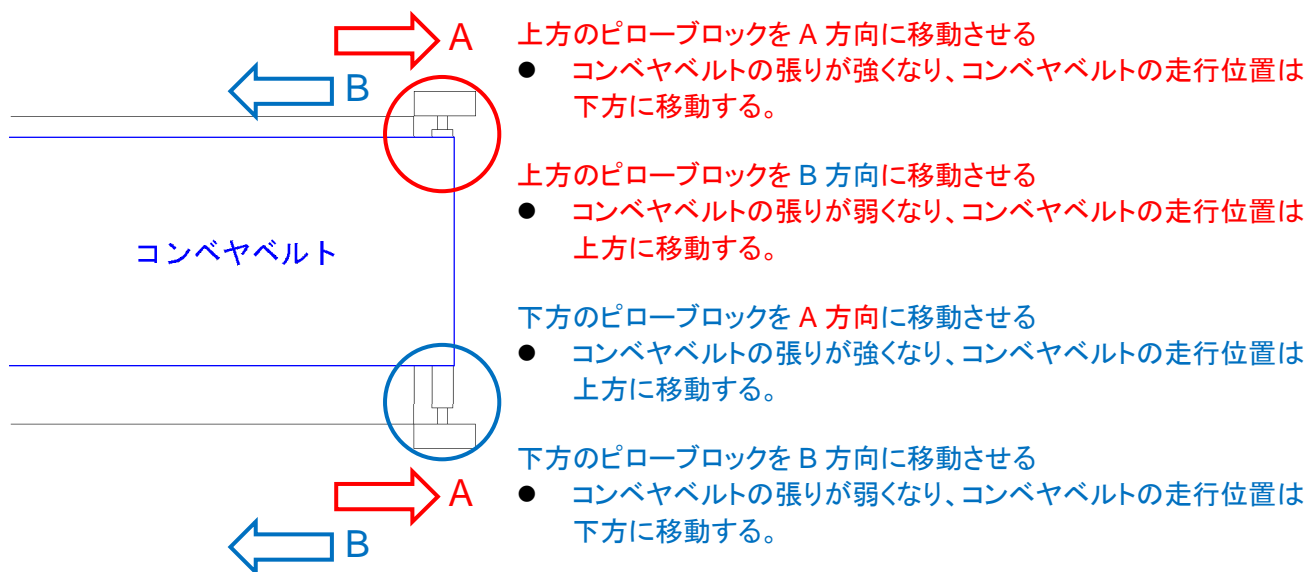


- 7 調節ネジを緩める、または締めることでコンベヤ受を移動させ、ピローブロックの位置を変更します。

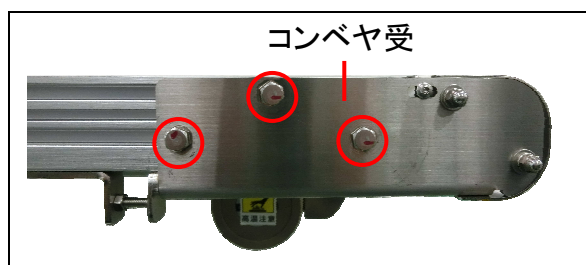
- ピローブロックの位置を変更することで、コンベヤベルトの走行位置は上下に変化します。調整例とコンベヤ走行位置の変化を次項に示しますので、それぞれの場合に応じてピローブロックの固定位置を変更してください。



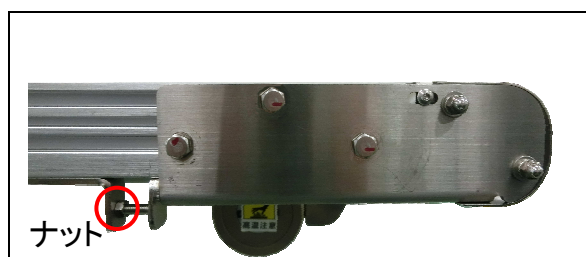
<調整の例とコンベヤ走行位置の変化>



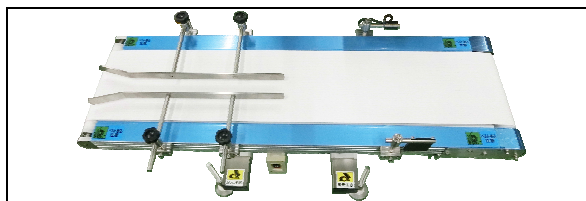
- 10** 図示のネジ(×6)を締め、コンベヤ受を固定します。
- コンベヤ受のネジは手前と奥を合わせて6本あります



- 11** 図示のナット(×2)を締めます。
- ナットは手前と奥を合わせて2本あります
 - コンベヤ受が左右に移動可能な状態になります



- 12** コンベヤを作動させ、およそ5分から10分間放置します。



- 13** コンベヤベルトの走行位置に偏りが生じた場合、再度手順3から順に実施します。